

思い出がいっぱい

作詞…阿木燿子
作曲…鈴木キサブロー

□□□

古いアルバムの中に
隠れて笑い顔の
無邪気な笑顔の
日は付けはるかな
時付けた遥かなメモリー
終りは無いと思いつ
手には届く宇宙は
君を包んでいた限りなく澄んで

大人の階段昇る
君はまだシンデレラさ
幸福(しあわせ)は誰かがきつと
運んでくると信じてるね
少女だったといつの日か 想(おも)う時がくるのさ

キラリ木曳(こもれ)陽(ひ)のような
眩しい思い出がいっぱい
一人だけ横向く
記念写真だね
恋を夢見る頃

硝子(がらす)の階段降りる
硝子の靴シンデレラさ
踊り場で足を止めて
時計の音気にしている
少女だったと懐しく 振り向く日があるのさ

大人の階段昇る
君はまだシンデレラさ
幸福(しあわせ)は誰かがきつと
運んでくると信じてるね
少女だったといつの日か 想う時がくるのさ

少女だったと懐しく 振り向く日があるのさ

思い出がいっぱい

作詞…阿木燿子
作曲…鈴木キサブロー

1／3



古いアルバムの中に
隠れて思い出がいっぱい
無邪気な笑顔の下の
日付けは遥(はる)かなメモリー
時は無限のつながりで
終わりを思いもしないね
手に届く宇宙は 限りなく澄んで
君を包んでいた

大人の階段昇る
君はまだシンデレラさ
幸福(しあわせ)は誰かがきつと
運んでくれると信じてるね
少女だったといつの日か
想(おも)う時(とき)がくるのさ

思い出がいっぱい

作詞…阿木燿子
作曲…鈴木キサブロー



キラリ木曳(こも)れ陽(び)のような
眩しい思い出がいっぱい
一人だけ横向く
記念写真だね
恋を夢見る頃

硝子(がらす)の階段降りる
硝子の靴シンデレラさ
踊り場で足を止めて
時計の音気にしている
少女だったと懐しく
振り向く日があるのさ

想い出がいっぱい

作詞…阿木燿子
作曲…鈴木キサブロー

大人の階段昇る

君はまだシンデレラさ

幸福（しあわせ）は誰かがきつと

運んでくれると信じてるね

少女だったといつの日か

想う時がくるのさ

少女だったと懐しく

振り向く日があるのさ